

平成26年第2回国東市議会定例会 一般質問予定表

■6月11日(水)

質問 順序	質問者 (議席番号) (会派名)	質問事項	質問の要旨	質問 相手		
1	野田 忠治 (10番) (新世会)	1. 少子高齢過疎化対策 について	具体的な対策は	市長		
			①雇用の拡大についてどのように考えているか。			
			②過疎対策に取り組む専属の課や係等を設置する考えはないか。			
			③市の発注先を市内の業者優先にできないか。			
		④具体的な対策の計画は。				
2	堤 康二郎 (12番) (創世会)	1. ふるさと納税について	①これまでの実績はどうか。	市長		
			②今後、PRを含めた取り組みはどうか。			
		2. 定住促進について	①Iターン、Uターン、Jターンなどの実態はどうか。	市長		
			②補助金制度導入などはしないのか。			
		3. サッカー場の設置について	①現在の進捗状況はどうか。	市長		
		3	丸小野 宣康 (17番) (新風会)	1. 世界農業遺産の有効 活用について	①経済効果について。	市長
②世界農業遺産特区の申請について。						
③今後の活用計画について。						
2. 広報業務について	①地震等災害発生時の防災行政無線の運用について。			市長		
	②計画中の防災行政無線統合整備事業について。					
	③回覧板等の現状について。					
3. 観光振興について	①観光トイレの整備について。			市長		
	②観光地周辺の道路整備について。					
	③海岸清掃について。					
	④国東半島芸術祭における国東市独自の取り組みは。					
4	森 正二 (7番) (市民ク)			1. コミュニティバスの運行 の拡充について	①運行状況及び運行回数について。	市長
					②運行路線に係る停車位置の変更について。	
		2. 油留木ゴルフ場跡地 の利用について	①「メガソーラー」のその後の経緯、現状、建設予定についてどうなっているのか。	市長		
		3. 農林水産業を中心とした 製品の流通、販売の 定着化にむけて	①福岡市内に「アンテナショップ」開設にむけて、その後の経緯現状はどうなっているのか。	市長		

平成26年第2回国東市議会定例会 一般質問予定表

■6月12日(木)

質問 順序	質問者 (議席番号) (会派名)	質問事項	質問の要旨	質問 相手	
1	宮永 英次 (18番) (市改ク)	1. 教育行政について	①教育長としての所信は。	教育長	
		2. 地域や農地、農業を守る 仕組みづくりについて	①人口減に対し行政としてどれだけの危機意識を持ち、どのように模索すべきと考えるか。	市長	
			②第2次国東市総合計画で人口増加都市を目指すとはあるが、どのような手法を考えているか。		
			③第2次国東市総合計画の中に農業の新たな従事者の確保が必要とあるが、具体的な戦略は。		
			④同様に、育てる漁業の育成や振興策が求められているとあるが、具体的な戦略は。		
		⑤国東市農業公社で若者定住者を雇用し、地域の農地や農業を守るシステムのモデル地区を選定、実施することを提案する。			
2	石川 泰也 (2番) (緑風会)	1. 三河市長の3年間の 行財政改革について	行財政改革は職員改革と思うが・・・ ①人事異動は計画的に行われているか。職員採用試験の時期は適当か。 ②職員の自己啓発のための研修は行われているか。研修内容は。 ③職員の意見、企画を集約し、精査し、実行することはあるか。	市長	
		2. 国東高校と双国校の 維持・発展について	平成20年4月に総合選択制高校としてスタートしたが定員割れが続いている。 ①県教委への要望は。 ②国東市としてどう取り組むか。	市長	
		3. 世界農業遺産の維持 とPRIについて	①国東市としてどうPRし、観光に取り組んでいくか。 ②農業従事者は減り高齢化が進む中、農業遺産となったため池や用水路の補修はどうするか。	市長	
	3	明石 和久 (6番) (市民ク)	1. 学校教育の中で「ふる さと偉人伝」は活用さ れているか	①「ふるさと偉人伝」の活用は、どのように利用し、どう国東市内の小・中学校生に活かされているのか	教育長
			2. 観光行政について	①世界農業遺産・ロングトレイル・風景街道の今後の活用方法は、市民にもっと伝達すべきではないか。	市長
			3. 新庁舎建設に伴い、 田深区本庁舎の取り 壊し後の青写真は	①本庁舎の周辺部をどのように考えているのか。本庁舎の隣の公園は個人の所有であるが、市として活用(一体化)する方向の考えはないか。	市長
4	瀧口 公明 (4番) (緑風会)	1. 第2次国東市総合計画 で示される将来像につ いて	①まちづくり振興(土地利用)方針として、5つのゾーンに分類され、具体的な土地利用等については、「まちづくり計画」や「都市計画マスタープラン」、「景観計画」等で明確化していくとなっているが具体的な計画や展望は。	市長	
			②ほとんどの地域を占める「第一次産業を中心とした悠久の歴史ゾーン」に住む市民にとって、この総合計画によって展開される夢のある将来像とは。		
			③市有地のうち、廃校跡地などの遊休地について、この総合計画に基づきどのような有効利用を考えているのか。また、計画なか。		
		2. 通信インフラについて	①市全体の通信インフラの現在の状況は。 ・ブロードバンド環境(光、CATV、ADSL・・・) ・モバイル通信環境(DOCOMO、AU、SOFTBANK・・・) ②不感地帯解消の今後の手立ては。 ③一般電話回線の現状についてどう考えるか。 (市内住民同士が市外局番を使用しないと通話できない環境)	市長	